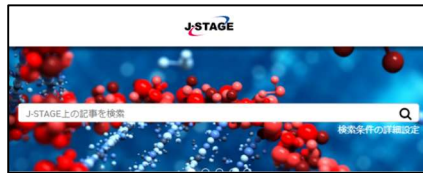


【2-3】 「先行研究の調査」 から 「リサーチクエスト」へ

探究活動に役立つ主な検索エンジン … キーワードや問いについて検索して、過去の論文をチェックしよう。



Google Scholar [https://scholar.google.jp]



J-STAGE [https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja]



e-Stat 政府統計の総合窓口
[https://www.e-stat.go.jp]



CiNii Research [https://cir.nii.ac.jp]



神奈川新聞カナロコ [https://www.kanaloco.jp]

リサーチクエスト（問いから、先行研究の調査などを含めて発展させた研究の課題）

本日の作業（PC の手順）

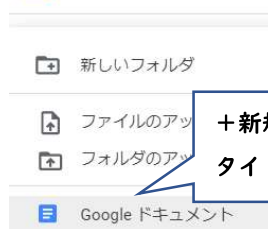
(1) 研究班のフォルダに、ドキュメントファイルをつくる

共有ドライブ → Meraki 総合 (67 期) →

メラーキクラス「スポーツ、健康など」 → X 班

(前回作ったフォルダ)

Google ドキュメントを新たに作成。



+新規から、Google ドキュメントを選択する。
タイトルは「先行研究の調査」とする。

(2) 次の作成項目をつくる。

※先行研究の調査については、全員必ず、論文の検索を行い、先行研究の記録を残す。

作成項目

メラーキクラス名・班

キーワード

問い

先行研究 (各自で必ず行う)

調査番号・氏名

① タイトル (論文名、Web サイト)

② 作成者 (人物名、団体名)

③ 収めているコンテンツ (論文であれば研究紀要名・第何号・何ページ)

(ホームページであれば、該当のサイトを収めている大元のサイト)

④ 発行された時期 (論文であれば年、新聞やホームページであれば発信日)

※あまり古すぎないように。できれば過去5年以内のものがよい。(見つからなければ、それ以前も可)

⑤ この論文からわかったこと【重要】

※研究の問いに関連することを示す。

⑥ 直接引用 か 間接引用 の どちらか。

(記載の一部をそのまま転載している場合は、直接引用。記載内容を自身で要約した場合は、間接引用)

→自分たちの研究に参考になる、インスパイアされるところを見つけ出しましょう。

⑦ URL (今後再びアクセスする場合に備えて貼り付けておく)

⑧ 最終閲覧日 (論文作成やスライド発表の際に必要な場合があります)

調査例

調査1 (氏名) ※論文の場合

- ① カカオ豆のロースト条件とビターチョコレート嗜好の関連性
- ② 飯田 文子, 猪飼 ゆい, 兼高 祥葉 日本女子大学家政学部食物学科
- ③ 日本官能評価学会誌 Vol. 22 No. 2 98-107
- ④ 2018 年
- ⑤ ロースト条件の異なるカカオ豆について、「口どけのよさ」「口ざわり」「甘味」「酸味」「渋味」「こく」「初期の苦味」「苦味の後味の強さ」「ナッツ様の香り」「はちみつ様の香り」「花の香り」「総合評価」の項目ごとに分析型および嗜好型官能評価の2通りを-3~+3の7段階評価尺度採点法で行ったところ、低温ローストした豆のチョコレートは高温ローストしたものに比べて、「口どけのよさ」、「こく」があることが分かった。また相関分析結果より、ベネズエラ原産の高温ローストは「苦味の後味の強さ」が特徴、ベネズエラ原産の低温ローストは「口どけのよさ」「こく」、エクアドル原産の高温ローストは「口どけ」が悪く「甘味」「苦味」が弱く、エクアドル原産の低温ローストは「こく」が特徴とされた。
- ⑥ 間接引用
- ⑦ https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsse/22/2/22_220205/_pdf
- ⑧ 2022 年 12 月 13 日 最終閲覧

4 人班であれば、少なくとも調査 1~4 を論文の調査とし(論文調査は全員)、班員で手分けして同様にを行う。

○以降は、必要に応じて分担して進めていく。

調査5 (氏名) ※統計の場合

- ① 商業動態統計速報
- ② 経済産業省大臣官房調査統計グループ
- ③ e-Stat より
- ④ 2022 年 11 月 29 日
- ⑤ 2022 年 10 月のコンビニエンスストアの商品販売額及びサービス売上高は、1 兆 577 億円、前年同月比 6.5%の増加となった。
- ⑥ 直接引用
- ⑦ [商業動態統計調査 速報 商業動態統計速報\(2022 年 10 月分\) 月次 2022 年 10 月 | ファイル | 統計データを探す | 政府統計の総合窓口 \(e-stat.go.jp\)](#)
- ⑧ 2022 年 12 月 13 日 最終閲覧

以降の調査(統計、新聞、ウェブサイト、書籍など)については、リサーチクエスションを立てる上で必要なものを示す。(すべての方法を行わなければならない、ということではない)。

調査6 (氏名) ※新聞の場合

- ① ひも状の iPS 網膜を移植、神戸
- ② 共同通信
- ③ 神奈川新聞ウェブサイト・カナロコ
- ④ 2022 年 12 月 9 日
- ⑤ 神戸市立神戸アイセンター病院は9日、人工多能性幹細胞(iPS細胞)から作った網膜の細胞をひも状に加工し、目の病気の患者に移植する手術を1例実施したと発表した。ひも状に加工することで定着率の向上が期待できる。
- ⑥ 直接引用
- ⑦ [ひも状の iPS 網膜を移植、神戸 | カナロコ by 神奈川新聞 \(kanaloco.jp\)](#)
- ⑧ 2022 年 12 月 13 日 最終閲覧

調査7 (氏名) ※一般の Web サイトの場合

- ① 完全生分解性のセルロースファイバー成形材料を開発
- ② プレスリリース | Panasonic Newsroom
- ③ Panasonic ホームページより
- ④ 2022 年 12 月 6 日
- ⑤ 植物由来のセルロースファイバーを高濃度に樹脂に混ぜ込む技術を、生分解性の植物由来樹脂(ポリ乳酸)等へ展開し、完全生分解性の成形材料を開発した。生分解性樹脂にセルロースファイバーを高濃度添加することで、機械特性と生分解性に優れた成形材料として開発することに成功した。
- ⑥ 間接引用
- ⑦ <https://news.panasonic.com/jp/press/jn221206-1>
- ⑧ 2022 年 12 月 13 日 最終閲覧

調査 8 (氏名) ※書籍の場合

- ① 進化大全
- ② カール・ジンマー著、渡辺政隆 訳
- ③ 光文社
- ④ 初版 2004 年 11 月 25 日 p. 389
- ⑤ 言語の起源を解明する上で、会話は化石として残らないためその存在を教える直接的証拠は残っていない。1960 年代を迎える段階では言語は進化の産物であるとする言語学者はほとんどいなく、言語は人間の文化が作り出した発明品に過ぎないと考えられていた。
- ⑥ 間接引用
- (⑦、⑧は不要)

調査 9 (氏名) ※辞書の場合

- ① 生物学辞典 第 4 版
- ② 八杉龍一 小関治男 古谷雅樹 日高敏隆
- ③ 岩波書店
- ④ 第 4 版 2001 年 2 月 27 日 p. 482
- ⑤ コラーゲン：動物の全蛋白質中で最も多く、約 25% も含まれている。皮膚・腱・軟骨などに多量に含まれる。
- ⑥ 直接引用
- (⑦、⑧は不要)

調査 10 (氏名) ※動画の場合

- ① 【早稲田大学】走りのコーチング化学（スポーツ科学部）
- ② 磯 繁雄
- ③ you tube
- ④ 2017 年 7 月 28 日公開
- ⑤ 走りのモデル化と視点についての解説スライドの中で、連続運動の中には力を出すのではなく、力を逃さないことが必要であることが記されていた。真下から受けた力を利用して体をスライドさせるためのコーチングの必要性が説かれていた。
- ⑥ 間接引用 ⑦ <https://www.youtube.com/watch?v=hrZlbdBWSc> 6 分 4 秒
- ⑧ 2022 年 12 月 13 日 最終閲覧

調査 11 (氏名) ※先輩の研究の場合（あるいは SSH 指定校の研究の場合）

- ① □□で○○をより△△にするために
- ② 神奈川県立多摩高等学校 XX 期生（あるいは ○○立△△高等学校 生徒）※個人名は書かない。
- ③ 探究活動 研究紀要 p.XX-p.XX
(あるいは、令和 x 年度 スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会 要旨集 .p.XX-p.XX など)
- ④ 2022 年 X 月発行
- ⑤ ～～を明らかにするために、～～という手法を用いたところ、～～という成果が得られた。
- ⑥ 間接引用

以上より、

リサーチクエスチョン

○○について、▲▲することで■という効果が得られるのではないか。

以上の調査を踏まえて、
リサーチクエスチョンを示す。